

平成20年度子ども専用相談電話支援事業
「子どもほっとライン もしもしにゃんこ」聴き手養成公開講座

子どもの心に寄り添うということ



～子どもの権利をとおして学びあいませんか～

子どもの心や子どもの育ち・・・、おとなとして何を大事にしていけばいいのか、「子どもの権利」に視点をあてて、笑顔があふれ楽しく学べる講座で、自分の中のさまざまな感情を味わい、自分の心や子育て観に向き合ってみませんか。ちょっと素敵な子育てが待っているかもしれません。

講師 NPO法人 あそび環境 Museum アフタフ・バーバン代表

北島 尚志氏

日時 8月9日(土)

9:00～11:30

会場 いきいきセンターみずほ

(邑南町出羽)

参加対象 一般30名(先着順)

参加費 700円(当日お願いします)



主催・お問合せ先 NPO法人 ほっと・すぺーす 21

事務局(梶谷) ・Fax 0855-83-1172 携帯 090-6843-1069

E-Mail hot-space21@hot-s21.jpn.org

後援 島根県・島根県教育委員会

当日動きやすい服装でご参加ください。

講師 北島尚志 (きたじま たかし) 氏プロフィール

表現活動クリエイター。

1979年、国際児童演劇研究所卒業後、劇団「風の子」入団。

その後、東京都練馬区の児童館に児童厚生員として勤務。

1984年「あそび・劇・表現活動研究所」発足。

1997年「あそび・劇・表現センター アフタフ・バーバン」設立、代表となる。

現在、ドラマ教育のプログラムを基に、劇団・児童館での実践を生かした独自のあそびプログラムを開発。

表現することを楽しみ、コミュニケーションを豊かにしていくための表現活動にこだわっている。

「まちをあそぶ」プログラムは全国で1700回以上取り組む。

「ファンタジーを遊ぶ子ども達」で日本演劇教育賞受賞(1987年)

参加劇「魔法の森の招待状」で厚生省中央福祉審議会特別推薦(1996年)

全国児童青少年演劇協議会奨励賞受賞(1998年)

立教女学院短期大学非常勤講師 大妻女子大学非常勤講師

元・厚生労働省社会保障審議会福祉文化舞台芸術員 等

著書「まちをあそぶ」「まちをあそぶ」(晩成書房)他 多数



NPO法人 ほっと・すぺーす21は、子どものための子どもの電話「子どもほっとライン もしもしにゃんこ」を平成18年9月から開設しました。昨年度は一年間で、島根県内の子どもたちから1500件以上のアクセスがありました。電話という一期一会の機会ですが、私たちは一本一本の電話を大切に、子どもたちの声に耳を傾けています。

また、子どもを育てているおとなのための電話「パパママほっとライン」も、2月に12時間開設したところ60件のアクセスがありました。今年度は11月に開設の予定で準備中です。

その他、「コミュニケーション力」を子どもも高齢者も高める活動にも取り組んでいます。

FAX送信表

お名前(ふりがな)
〒 住所
・fax(連絡のとれるものを記載ください)
メール